

絵の具で遊ぶ④

R5.2.22

今回は黒一色！

普段、黒を見ると、おばけの色、怖い と言っている子どもたちですが、躊躇なく筆を取り、絵の具を付けて描き始めました。



絵の具を遊ぶ中で、使いたい道具があると、友達の前へ行き、「貸して」のやりとり。

「いいよ」「待っててね」と言葉を選び、伝えています。



水の多い絵の具に触れ、「びしゃびしゃだね」「どろどろ」「水みたい」といつもと違う絵の具の感触に気付く姿も。

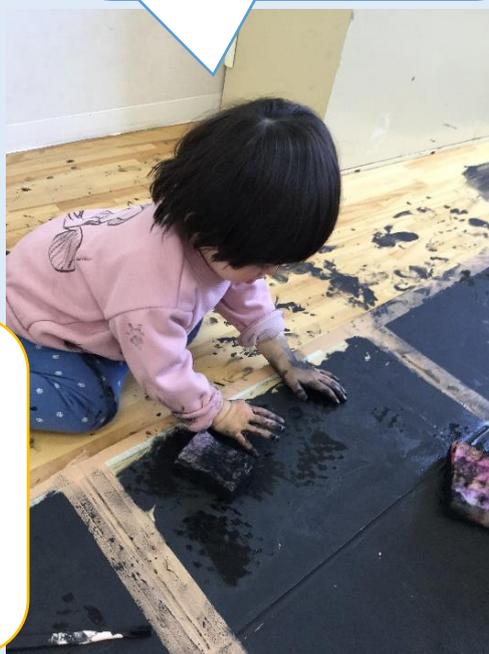
だんだん黒の面積が増えてくると、描くから塗りつぶすへ変化。

手のひら、スポンジ、ハケを使い、一生懸命塗っています。



筆から色が出なくなると、再び絵の具に筆を付ける。

容器から絵の具がなくなると、「入れて」と保育士に伝えてくる。筆の使い方、絵の具の量を理解しています。



白い紙をテーブルの上に出してみると、思いのままに絵の具を付けて、描きます。

